

2027年2月期 第2四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕（非連結）

2026年10月15日

上場会社名 ユナイテッド&コレクティブ株式会社 上場取引所 東
 コード番号 3557 URL <http://www.united-collective.co.jp/>
 代表者（役職名） 代表取締役（氏名） 坂井 英也
 問合せ先責任者（役職名） 経営企画部長（氏名） 鈴木 友啓（TEL）050-3091-3557
 半期報告書提出予定日 2026年10月15日 配当支払開始予定日 —
 決算補足説明資料作成の有無 : 無
 決算説明会開催の有無 : 無

（百万円未満切捨て）

1. 2027年2月期第2四半期（中間期）の業績（2026年3月1日～2026年8月31日）

（1）経営成績（累計）（％表示は、対前年中間期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2027年2月期中間期	3,327	0.2	△53	—	△77	—	△122	—
2026年2月期中間期	3,319	2.4	57	52.2	41	69.7	8	△62.1
	1株当たり 中間純利益		潜在株式調整後 1株当たり 中間純利益					
	円 銭		円 銭					
2027年2月期中間期	△27.11		—					
2026年2月期中間期	△0.71		—					

（注） 潜在株式調整後1株当たり中間純利益については、潜在株式は存在するものの、1株当たり中間純損失であるため、記載しておりません。

（2）財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2027年2月期中間期	3,547	305	7.7
2026年2月期	3,891	527	12.7

（参考）自己資本 2027年2月期中間期 275百万円 2026年2月期 496百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2026年2月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2027年2月期	—	0.00			
2027年2月期（予想）			—	—	—

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

2027年2月期の配当予想は未定といたします。

上記「配当の状況」は、普通株式に係る配当の状況です。当社が発行する普通株式と権利関係の異なる種類株式（非上場）の配当の状況につきましては、後述の「種類株式の配当の状況」をご覧ください。

3. 2027年2月期の業績予想（2026年3月1日～2027年2月28日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	6,550	1.4	△48	—	△88	—	△131	—	△29.69

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 中間財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2027年2月期中間期	4,954,300株	2026年2月期	4,954,300株
② 期末自己株式数	2027年2月期中間期	180株	2026年2月期	180株
③ 期中平均株式数（中間期）	2027年2月期中間期	4,954,300株	2026年2月期中間期	4,659,549株

※ 第2四半期（中間期）決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束するものではなく、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

種類株式の配当の状況

普通株式と権利関係の異なる種類株式に係る 1 株当たり配当金の内訳は以下のとおりです。

A 種優先株式	年間配当金				
	第 1 四半期末	第 2 四半期末	第 3 四半期末	期 末	合 計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2026 年 2 月 期	—	0.00	—	0.00	0.00
2027 年 2 月 期	—	200,000.00	—	—	—
2027 年 2 月 期（予想）				—	—

（注）2027 年 2 月 期の配当予想は未定といたします。

2027 年 2 月 期第 2 四半期の配当原資には、資本剰余金が含まれています。詳細は、後述の「資本剰余金を配当原資とする配当金の内訳」をご覧ください。

資本剰余金を配当原資とする配当金の内訳

2027 年 2 月 期第 2 四半期の配当のうち、資本剰余金を配当原資とする配当金の内訳は以下のとおりです。

基準日	第 2 四半期
1 株あたり配当金	200,000円00銭
配当金総額	100百万円

（注）純資産減少割合 0.087

○添付資料の目次

1. 当中間決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 中間財務諸表及び主な注記	3
(1) 中間貸借対照表	3
(2) 中間損益計算書	5
(3) 中間キャッシュ・フロー計算書	6
(4) 中間財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等の注記)	7
(重要な後発事象)	7

1. 当中間決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当中間会計期間におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善を背景に緩やかな回復基調が続いたものの、原材料価格やエネルギー価格の高止まりに加え、物価上昇による消費者の節約志向も継続しており、先行き不透明な状況が続いております。外食産業においては、人流の回復やインバウンド需要の増加が見られる一方、人手不足の深刻化や人件費の上昇など、依然として厳しい事業環境が続いております。

このような環境の下、当社は既存店売上高の向上及び収益力の強化に取り組みました。「てけてけ」業態においては、曜日・時間帯限定の価格施策や食べ飲み放題等の販売促進施策を実施し、来店動機の創出及び客数の増加に取り組みました。the 3rd Burger業態では、夜間限定商品の販売時間を昼間にも拡大し、販売機会の創出に取り組みました。また、期間限定商品の販売等を通じて来店動機の創出に取り組みました。店舗の出退店については、新規出店は行わず、契約満了に伴う1店舗及び不採算店舗1店舗の退店を実施しました。その結果、当中間会計期間末における店舗数は81店舗（前年同期比増減なし）となりました。

以上の結果、売上高は3,327,015千円（前年同期比0.2%増）となり、売上総利益は2,443,290千円（前年同期比1.3%減）、営業損失は53,922千円（前年同期は57,640千円の利益）、経常損失は77,152千円（前年同期は41,679千円の利益）、中間純損失は122,399千円（前年同期は8,153千円の利益）となりました。

なお、当社は飲食事業の単一セグメントであるため、セグメント別の記載を省略しております。

(2) 財政状態に関する説明

当中間会計期間末の総資産は3,547,411千円となり、前事業年度末と比較して344,458千円減少となりました。これは主に現金及び預金が250,453千円、建物（純額）が74,793千円、未収還付法人税等が4,579千円減少したことによるものであります。

当中間会計期間末の負債は3,241,944千円となり、前事業年度と比較して122,864千円減少となりました。これは主に、未払配当金が100,000千円、未払消費税等が58,331千円増加した一方で、長期借入金が252,441千円減少したことによるものであります。

当中間会計期間末の純資産は305,467千円となり、前事業年度末と比較して221,593千円減少となりました。これは主に利益剰余金が中間純損失の計上により122,399千円、資本剰余金を配当原資とする配当の実施により資本剰余金が100,000千円減少したことによるものであります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

当事業年度の業績予想につきましては、2026年4月14日公表した通期業績予想の数値を修正しております。詳細につきましては、本日（2026年10月15日）公表の「通期業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 中間財務諸表及び主な注記

(1) 中間貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2026年2月28日)	当中間会計期間 (2026年8月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,518,867	1,268,413
売掛金	258,148	272,505
商品及び製品	53,290	54,305
原材料及び貯蔵品	8,898	8,417
未収還付法人税等	6,614	2,035
前払費用	120,359	117,707
その他	34,051	31,869
流動資産合計	2,000,229	1,755,254
固定資産		
有形固定資産		
建物	2,497,397	2,488,981
減価償却累計額	△1,587,894	△1,654,271
建物（純額）	909,503	834,709
工具、器具及び備品	559,333	560,290
減価償却累計額	△402,555	△419,504
工具、器具及び備品（純額）	156,778	140,785
有形固定資産合計	1,066,281	975,495
無形固定資産		
ソフトウェア	1,646	815
その他	72	72
無形固定資産合計	1,719	888
投資その他の資産		
出資金	30	30
長期前払費用	4,231	5,283
敷金及び保証金	803,911	810,035
繰延税金資産	15,041	-
その他	424	424
投資その他の資産合計	823,638	815,773
固定資産合計	1,891,639	1,792,157
資産合計	3,891,869	3,547,411

(単位：千円)

	前事業年度 (2026年2月28日)	当中間会計期間 (2026年8月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	247,338	256,390
1年内返済予定の長期借入金	452,505	419,075
未払金	141,444	120,729
未払費用	173,551	182,499
前受金	4,676	7,174
未払法人税等	-	10,413
未払消費税等	590	58,921
預り金	18,051	30,177
賞与引当金	17,805	10,351
株主優待引当金	52,244	49,865
未払配当金	-	100,000
流動負債合計	1,108,207	1,245,599
固定負債		
長期借入金	2,128,056	1,875,615
長期前受金	86,479	78,851
長期預り保証金	3,000	3,000
資産除去債務	39,065	38,878
固定負債合計	2,256,601	1,996,345
負債合計	3,364,808	3,241,944
純資産の部		
株主資本		
資本金	10,000	10,000
資本剰余金	714,926	614,926
利益剰余金	△227,518	△349,918
自己株式	△432	△432
株主資本合計	496,976	274,576
新株予約権	30,084	30,890
純資産合計	527,061	305,467
負債純資産合計	3,891,869	3,547,411

(2) 中間損益計算書

(単位：千円)

	前中間会計期間 (自 2025年3月1日 至 2025年8月31日)	当中間会計期間 (自 2026年3月1日 至 2026年8月31日)
売上高	3,319,509	3,327,015
売上原価	843,079	883,724
売上総利益	2,476,429	2,443,290
販売費及び一般管理費	2,418,788	2,497,213
営業利益又は営業損失(△)	57,640	△53,922
営業外収益		
受取利息	1,422	2,075
受取配当金	0	1
雑収入	676	800
営業外収益合計	2,100	2,877
営業外費用		
支払利息	14,214	23,340
その他	3,846	2,766
営業外費用合計	18,060	26,106
経常利益又は経常損失(△)	41,679	△77,152
特別利益		
固定資産売却益	-	3,000
特別利益合計	-	3,000
特別損失		
減損損失	16,717	18,791
固定資産除却損	-	486
店舗閉鎖損失	551	3,515
特別損失合計	17,269	22,792
税引前中間純利益又は税引前中間純損失(△)	24,410	△96,945
法人税、住民税及び事業税	16,265	10,413
法人税等調整額	△8	15,041
法人税等合計	16,256	25,454
中間純利益又は中間純損失(△)	8,153	△122,399

(3) 中間キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前中間会計期間 (自 2025年3月1日 至 2025年8月31日)	当中間会計期間 (自 2026年3月1日 至 2026年8月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前中間純利益又は税引前中間純損失(△)	24,410	△96,945
減価償却費	114,591	97,466
株式報酬費用	1,516	806
株式交付費	157	36
雑収入	△676	△800
固定資産売却益	-	△3,000
固定資産除却損	-	486
減損損失	16,717	18,791
賞与引当金の増減額(△は減少)	5,266	△7,454
株主優待引当金の増減額(△は減少)	6,779	△2,378
受取利息及び受取配当金	△1,423	△2,076
支払利息	14,214	23,340
売上債権の増減額(△は増加)	△38,363	△14,356
棚卸資産の増減額(△は増加)	5,109	△534
前払費用の増減額(△は増加)	△26,601	2,651
立替金の増減額(△は増加)	-	2,228
仕入債務の増減額(△は減少)	△4,498	9,052
未払消費税等の増減額(△は減少)	14,435	58,331
未収還付法人税等の増減額(△は増加)	-	25,816
未払法人税等(外形標準課税)の増減額(△は減少)	1,494	-
未払金の増減額(△は減少)	5,301	△25,582
未払費用の増減額(△は減少)	△1,171	12,062
預り金の増減額(△は減少)	3,484	12,126
前受金の増減額(△は減少)	701	2,498
長期前受金の増減額(△は減少)	△8,962	△7,627
その他	1,073	△8,298
小計	133,557	96,640
利息及び配当金の受取額	1,205	1,758
利息の支払額	△9,468	△26,455
法人税等の支払額	△20,442	△21,236
営業活動によるキャッシュ・フロー	104,853	50,706
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△200,000	△100,000
有形固定資産の取得による支出	△215,205	△11,412
有形固定資産の売却による収入	-	3,000
無形固定資産の取得による支出	△150	-
敷金及び保証金の差入による支出	△27,910	△11,298
敷金及び保証金の回収による収入	-	4,422
投資活動によるキャッシュ・フロー	△443,265	△115,288
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入れによる収入	139,300	-
長期借入金の返済による支出	△194,887	△285,871
新株予約権の行使による株式の発行による収入	293,961	-
財務活動によるキャッシュ・フロー	238,373	△285,871
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△100,039	△350,453
現金及び現金同等物の期首残高	1,480,160	1,518,867
現金及び現金同等物の中間期末残高	1,380,121	1,168,413

(4) 中間財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当中間会計期間(自 2026年3月1日 至 2026年8月31日)

1. 基準日が当中間会計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当中間会計期間の末日後となるもの

(決議)	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり 配当額 (千円)	基準日	効力発生日	配当の原資
2026年8月19日 取締役会	A種優先株式	100,000	200	2026年8月31日	2026年9月1日	資本剰余金

2. 株主資本の著しい変動

2026年8月19日開催の取締役会決議に基づき、A種優先株式に対する剰余金の支払を行いました。

この結果、当中間会計期間において資本剰余金が100,000千円減少し、当中間会計期間末において資本剰余金が614,926千円となっております。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

当社の報告セグメントは、飲食事業のみの単一セグメントであるため、セグメント情報の記載を省略しております。

(重要な後発事象)

A種優先株式の取得及び消却

当社は、2026年8月19日開催の取締役会決議に基づき、2026年9月3日付で、A種優先株式100株を取得し、同日付で消却いたしました。取得価額の総額は101,711千円であり、取得後のA種優先株式の残存株式数は400株となりました。この取得及び消却により、資本剰余金が101,711千円減少し、純資産の合計が同額減少しております。